

2025年 5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月15日

上場会社名 東京高圧山崎株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7139 URL https://www.tokyo-koatsu.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二階堂 貴朗
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 江口 康久 (TEL) 03-(3409)-7541
 定時株主総会開催予定日 2025年8月28日 配当支払開始予定日 2025年8月29日
 発行者情報提出予定日 2025年8月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期の連結業績(2024年6月1日~2025年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期	12,269	2.4	310	△23.2	307	△24.1	210	△20.1
2024年5月期	11,981	△1.7	404	1.0	405	3.4	263	142.1
(注) 包括利益	2025年5月期 212百万円(△44.8%)		2024年5月期 385百万円(152.1%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年5月期	510.92	—	6.8	3.0	2.5
2024年5月期	637.34	—	9.2	4.0	3.4

(参考) 持分法投資損益 2025年5月期 2百万円 2024年5月期 2百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期	10,351	3,326	30.9	7,780.36
2024年5月期	10,042	3,145	30.1	7,334.90

(参考) 自己資本 2025年5月期 3,198百万円 2024年5月期 3,025百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年5月期	371	△165	△103	1,073
2024年5月期	529	△123	△268	970

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年5月期	—	—	—	60.00	60.00	24	9.4	0.9
2025年5月期	—	—	—	60.00	60.00	24	11.7	0.8
2026年5月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2026年5月期(予想)については配当を予定しておりますが、具体的な配当金については現時点では未定であります。

3. 2026年5月期の連結業績予想(2025年6月1日~2026年5月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,006	6.0	335	7.9	322	4.7	211	0.3	513.28

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年5月期	439,386株	2024年5月期	439,386株
----------	----------	----------	----------

② 期末自己株式数

2025年5月期	28,233株	2024年5月期	26,855株
----------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数

2025年5月期	411,802株	2024年5月期	413,141株
----------	----------	----------	----------

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の日本経済は、緩やかな回復基調を示したものの、先行き不透明感が残る状況でした。

このような事業環境のもと、当社グループは産業ガス・溶材機材事業の一層の強化に努め、価格の是正及び配送の合理化に取り組みました。その一方で、賃金改定による人件費の増加や一般市場上場に向けた体制整備の費用など一般管理費が増加しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は12,269,386千円（前年同期比2.4%増）、営業利益は310,958千円（前年同期比23.2%減）、経常利益は307,558千円（前年同期比24.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は210,399千円（前年同期比20.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(産業ガス・溶材機材事業)

産業ガスは、原材料価格、物流コストの高止まりを受け、販売価格の是正に注力いたしました。しかしながら、鉄鋼業界や他の主要産業における需要の回復が遅れ、産業ガス全体の需要が低下したことにより、売上・利益ともに減少いたしました。

溶材機材は、国内需要の低迷が見られましたが、海外向け出荷が堅調に推移したことにより、売上・利益ともに増加いたしました。

この結果、当連結会計年度における産業ガス・溶材機材事業の売上高は8,972,289千円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益は272,597千円（前年同期比17.3%減）となりました。

(ファイン製品事業)

化学品及び化成品は、合成樹脂製品、工業用薬品、アクリルエマルジョン、食品添加物のグリシン等の販売が堅調に推移いたしました。一方、ウレタン断熱パネル工事の受注が減少し、フロン代替用スーパーガス（HFO）の販売も計画を下回ったことにより、売上は増加しましたが利益は減少いたしました。

特機製品は、主力のマスフローコントローラの販売が半導体市況の回復の遅れにより低調に推移いたしました。また、ガス循環精製装置、グローブボックス等の装置の受注が低迷したことにより、売上・利益ともに減少いたしました。

建設用塗料及び塗材は、高意匠性内装塗装の大型工事を受注したことに加え、店舗改修工事が増加したことにより、売上・利益ともに増加いたしました。

この結果、当連結会計年度におけるファイン製品事業の売上高は3,267,964千円（前年同期比1.1%増）、セグメント利益は28,394千円（前年同期比56.4%減）となりました。

(その他)

その他は、不動産事業を営んでおり、当連結会計年度におけるその他の売上高は29,132千円（前年同期比1.2%増）、セグメント利益は9,966千円（前年同期比0.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は5,896,090千円で、前連結会計年度末に比べ225,634千円増加しております。現金及び預金の増加103,916千円、電子記録債権の増加151,466千円、商品及び製品の増加184,645千円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少194,648千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は4,455,908千円で、前連結会計年度末に比べ83,599千円増加しております。機械装置及び運搬具の増加45,497千円、リース資産の増加19,537千円、長期貸付金の増加65,470千円、建物及び構築物の減少43,459千円、建設仮勘定の減少20,199千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は5,051,249千円で、前連結会計年度末に比べ51,536千円減少しております。支払手形及び買掛金の増加42,751千円、電子記録債務の増加135,861千円、短期借入金の減少70,000千円、1年内返済予定の長期借入金の減少148,242千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は1,974,454千円で、前連結会計年度末に比べ179,586千円増加しております。長期借入金の増加171,018千円が主な変動要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は3,326,293千円で、前連結会計年度末に比べ181,184千円増加しております。親会社株主に帰属する当期純利益の計上210,399千円等による利益剰余金の増加185,647千円が主な変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比べて103,585千円増加し、1,073,886千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は371,865千円（前連結会計年度529,627千円の収入）となりました。この主な要因は、「税金等調整前当期純利益」329,252千円、「売上債権の増減額」43,181千円、「仕入債務の増減額」182,217千円により資金が増加し、「法人税等の支払額」132,513千円により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は165,199千円（前連結会計年度123,826千円の支出）となりました。この主な要因は、「投資有価証券の売却による収入」49,855千円により資金が増加し、「有形固定資産の取得による支出」164,153千円、「のれんの取得による支出」30,000千円により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は103,080千円（前連結会計年度268,455千円の支出）となりました。この主な要因は、「長期借入れによる収入」1,140,000千円により資金が増加し、「短期借入金の純増減額」70,000千円、「長期借入金の返済による支出」1,117,224千円により資金が減少したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内の景気は緩やかに回復基調を示してしている一方で、原材料価格や物流コストの高止まりにより先行き不透明な状況が継続するものと思われまます。

このような事業環境のもと、次期連結業績見通しにつきましては、売上高13,006百万円、営業利益335百万円、経常利益322百万円、親会社株主に帰属する当期純利益211百万円を見込んでおります。

なお、今後、業績等に重大な影響を及ぼす事象が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。なおIFRS（国際財務報告基準）適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,005,849	1,109,765
受取手形、売掛金及び契約資産	2,462,029	2,267,380
電子記録債権	1,371,643	1,523,110
有価証券	50,000	50,000
商品及び製品	429,731	614,377
仕掛品	30,775	48,748
原材料	188,305	188,282
その他	133,013	97,668
貸倒引当金	△892	△3,243
流動資産合計	5,670,455	5,896,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	545,176	501,716
機械装置及び運搬具（純額）	164,329	209,826
土地	2,048,448	2,048,448
リース資産（純額）	26,991	46,529
建設仮勘定	22,549	2,350
その他（純額）	141,229	158,382
有形固定資産合計	2,948,725	2,967,252
無形固定資産		
のれん	82,897	86,009
その他	123,355	117,516
無形固定資産合計	206,253	203,525
投資その他の資産		
投資有価証券	965,478	969,824
長期貸付金	650	66,120
繰延税金資産	31,773	30,063
その他	219,431	219,137
貸倒引当金	△4	△16
投資その他の資産合計	1,217,329	1,285,129
固定資産合計	4,372,308	4,455,908
資産合計	10,042,763	10,351,998

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,443,979	1,486,730
電子記録債務	1,960,400	2,096,262
短期借入金	520,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	741,102	592,860
リース債務	19,717	19,864
未払法人税等	75,724	55,436
賞与引当金	73,969	78,614
その他	267,891	271,480
流動負債合計	5,102,785	5,051,249
固定負債		
長期借入金	1,307,233	1,478,251
リース債務	27,771	43,750
繰延税金負債	79,774	79,435
役員退職慰労引当金	102,477	102,477
退職給付に係る負債	205,798	193,900
資産除去債務	20,483	24,871
その他	51,329	51,767
固定負債合計	1,794,868	1,974,454
負債合計	6,897,653	7,025,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	779,294	779,294
資本剰余金	502,721	502,721
利益剰余金	1,622,493	1,808,140
自己株式	△118,002	△124,479
株主資本合計	2,786,505	2,965,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	239,370	233,244
その他の包括利益累計額合計	239,370	233,244
非支配株主持分	119,233	127,372
純資産合計	3,145,109	3,326,293
負債純資産合計	10,042,763	10,351,998

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
売上高	11,981,681	12,269,386
売上原価	9,077,728	9,348,862
売上総利益	2,903,953	2,920,524
販売費及び一般管理費	2,499,057	2,609,566
営業利益	404,896	310,958
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	15,095	18,809
持分法による投資利益	2,764	2,654
家賃収入	3,121	3,800
為替差益	6,873	—
その他	7,642	20,077
営業外収益合計	35,497	45,342
営業外費用		
支払利息	29,300	38,232
為替差損	—	6,072
その他	5,812	4,436
営業外費用合計	35,112	48,741
経常利益	405,281	307,558
特別利益		
固定資産売却益	1,283	11
投資有価証券売却益	36,264	34,822
受取保険金	1,524	—
段階取得に係る差益	10,314	—
特別利益合計	49,386	34,833
特別損失		
固定資産売却損	264	—
固定資産除却損	7,218	3,801
減損損失	36,558	9,338
その他	4,824	—
特別損失合計	48,865	13,140
税金等調整前当期純利益	405,802	329,252
法人税、住民税及び事業税	132,431	112,464
法人税等調整額	7,028	△1,409
法人税等合計	139,459	111,055
当期純利益	266,343	218,196
非支配株主に帰属する当期純利益	3,032	7,797
親会社株主に帰属する当期純利益	263,310	210,399

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
当期純利益	266,343	218,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	122,581	△5,450
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,750	—
その他の包括利益合計	118,831	△5,450
包括利益	385,174	212,746
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	382,001	204,273
非支配株主に係る包括利益	3,173	8,472

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	779,294	503,386	1,379,904	△114,867	2,547,717
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△20,721	—	△20,721
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	263,310	—	263,310
自己株式の取得	—	—	—	△570	△570
連結範囲の変動等	—	318	—	△2,565	△2,246
連結子会社からの自己株式 の取得による剰余金の減少	—	△983	—	—	△983
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	△665	242,588	△3,135	238,788
当期末残高	779,294	502,721	1,622,493	△118,002	2,786,505

	その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	119,717	119,717	97,824	2,765,259
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△20,721
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	263,310
自己株式の取得	—	—	—	△570
連結範囲の変動等	△3,750	△3,750	17,666	11,669
連結子会社からの自己株式 の取得による剰余金の減少	—	—	—	△983
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	123,402	123,402	3,743	127,145
当期変動額合計	119,652	119,652	21,409	379,850
当期末残高	239,370	239,370	119,233	3,145,109

(注) 連結子会社からの自己株式の取得による剰余金の減少

会社法第156条第1項及び第163条の規定に基づき、2024年5月20日の当社取締役会の決議により当社連結子会社であるオガワ産業㈱が保有する当社株式を取得したことに伴い、「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」(会計制度委員会報告第6号)に基づいて連結子会社にて発生した株式譲渡益に対する税金費用を、資本剰余金から控除したことによるものであります。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	779,294	502,721	1,622,493	△118,002	2,786,505
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△24,751	—	△24,751
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	210,399	—	210,399
自己株式の取得	—	—	—	△6,476	△6,476
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	185,647	△6,476	179,170
当期末残高	779,294	502,721	1,808,140	△124,479	2,965,676

	その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	239,370	239,370	119,233	3,145,109
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△24,751
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	210,399
自己株式の取得	—	—	—	△6,476
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△6,125	△6,125	8,138	2,013
当期変動額合計	△6,125	△6,125	8,138	181,184
当期末残高	233,244	233,244	127,372	3,326,293

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	405,802	329,252
減価償却費	163,062	170,023
減損損失	36,558	9,338
のれん償却額	16,497	26,888
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,186	2,362
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,275	4,644
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,429	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,057	△11,898
受取利息及び受取配当金	△15,095	△18,809
受取保険金	△1,524	△1,392
支払利息	29,300	38,232
為替差損益 (△は益)	△6,873	6,072
持分法による投資損益 (△は益)	△2,764	△2,654
投資有価証券売却損益 (△は益)	△36,264	△34,822
段階取得に係る差損益 (△は益)	△10,314	—
固定資産売却損益 (△は益)	△1,019	△11
固定資産除却損	7,218	3,801
売上債権の増減額 (△は増加)	252,354	43,181
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△26,771	△202,596
仕入債務の増減額 (△は減少)	△116,329	182,217
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△46,724
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△7,938	△16,727
その他	3,783	31,007
小計	697,398	511,385
利息及び配当金の受取額	15,398	17,328
利息の支払額	△29,606	△37,727
法人税等の支払額	△167,146	△132,513
保険金の受取額	1,583	1,392
和解金の受取額	12,000	12,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	529,627	371,865
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△180	△330
有価証券の取得による支出	△50,000	△50,000
有価証券の償還による収入	—	50,000
有形固定資産の取得による支出	△163,586	△164,153
有形固定資産の売却による収入	2,031	62
投資有価証券の取得による支出	△19,164	△19,337
投資有価証券の売却による収入	83,195	49,855
貸付けによる支出	△3,300	△75,150
貸付金の回収による収入	8,744	84,410
のれんの取得による支出	△36,000	△30,000

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	70,538	—
その他	△16,104	△10,556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123,826	△165,199
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	160,000	△70,000
長期借入れによる収入	1,052,000	1,140,000
長期借入金の返済による支出	△1,438,706	△1,117,224
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△21,027	△24,293
自己株式の取得による支出	—	△6,476
配当金の支払額	△20,721	△24,751
非支配株主への配当金の支払額	—	△334
財務活動によるキャッシュ・フロー	△268,455	△103,080
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	137,346	103,585
現金及び現金同等物の期首残高	832,954	970,300
現金及び現金同等物の期末残高	970,300	1,073,886

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取扱商品に基づき、「産業ガス・溶材機材事業」、「ファイン製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「産業ガス・溶材機材事業」は、主に、酸素ガス、窒素ガス、アルゴンガス、アセチレンガス等の産業ガスの製造販売及びガス関連装置の仕入販売のほか、溶接材料、溶接溶断機器、器具機材及び産業機械全般の仕入販売を行っております。

「ファイン製品事業」は、主に、各種工業用薬品、合成樹脂製品、高純度化学品、食品添加物、フロン代替用スーパーガス（HFO）、アルミ製品等の販売、並びにその用途開発によるウレタン断熱パネルの製造販売及び断熱工事のほか、建築用塗料及び塗材等の製造販売、ガス循環精製装置等の半導体関連機器の製造販売等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上高又は振替高は、原価ベースに基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	産業ガス・ 溶材機材 事業	ファイン 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,719,544	3,233,359	11,952,904	28,777	11,981,681	—	11,981,681
セグメント間の内部 売上高又は振替高	131,553	3	131,556	—	131,556	△131,556	—
計	8,851,098	3,233,362	12,084,460	28,777	12,113,238	△131,556	11,981,681
セグメント利益	329,763	65,108	394,871	10,024	404,896	—	404,896
その他の項目							
減価償却費 (注) 3	144,461	18,692	163,153	99	163,253	—	163,253
のれんの償却額	11,619	4,878	16,497	—	16,497	—	16,497

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業を含んでおります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
3. 減価償却費には長期前払費用に係る償却費が含まれております。
4. セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはして
いないため記載しておりません。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	産業ガス・ 溶材機材 事業	ファイン 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,972,289	3,267,964	12,240,253	29,132	12,269,386	—	12,269,386
セグメント間の内部 売上高又は振替高	233,455	5,881	239,337	—	239,337	△239,337	—
計	9,205,744	3,273,846	12,479,590	29,132	12,508,723	△239,337	12,269,386
セグメント利益	272,597	28,394	300,991	9,966	310,958	—	310,958
その他の項目							
減価償却費 (注) 3	145,949	24,196	170,146	67	170,213	—	170,213
のれんの償却額	22,010	4,878	26,888	—	26,888	—	26,888

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業を含んでおります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
3. 減価償却費には長期前払費用に係る償却費が含まれております。
4. セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはして
いないため記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	産業ガス・ 溶材機材事業	ファイン 製品事業	計			
減損損失	36,558	—	36,558	—	—	36,558

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	産業ガス・ 溶材機材事業	ファイン 製品事業	計			
減損損失	—	9,338	9,338	—	—	9,338

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	連結財務諸表 計上額
	産業ガス・ 溶材機材事業	ファイン 製品事業	計			
当期末残高	66,637	16,260	82,897	—	—	82,897

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	連結財務諸表 計上額
	産業ガス・ 溶材機材事業	ファイン 製品事業	計			
当期末残高	74,627	11,382	86,009	—	—	86,009

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり純資産額	7,334.90円	7,780.36円
1株当たり当期純利益	637.34円	510.92円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	263,310	210,399
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	263,310	210,399
普通株式の期中平均株式数(株)	413,141	411,802

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年5月31日)	当連結会計年度末 (2025年5月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,145,109	3,326,293
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	119,233	127,372
(うち非支配株主持分(千円))	(119,233)	(127,372)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,025,875	3,198,920
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の 数(株)	412,531	411,153

(重要な後発事象)

該当事項はありません。